

## リハビリテーション部からの研究に関するお知らせ

### 研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん: 当院に心不全で入院されていた方

#### 1、研究の題名 『急性心不全患者の早期歩行開始が ADL<sup>\*1</sup> に及ぼす影響』

\*1:ADLとは、日常生活を送るために最低限必要な日常的動作のこと

研究期間： 倫理委員会承認後 ～ 2023年03月31日

#### 2、研究の目的

当院に入院した心不全患者の早期離床(歩行開始)が ADL 改善(変化量、退院・転院時の ADL) に及ぼす影響や要因因子の探索。また、心不全患者に対する早期離床と同様にカテコラミン<sup>\*2</sup> 投与下でも早期離床は ADL の回復に影響すると推察するため実証していく。

\*2:カテコラミンとは、副腎から合成・分泌される神経伝達物質の総称

#### 3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2019年04月01日 ～ 2019年12月31日

#### 4、本研究で使用する情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

【基本情報】身長、体重、診断名、原疾患、合併症、併存疾患(CCI)、在院日数、入院回数、  
【リハビリ・ADL】リハビリ介入開始(端座位開始、起立開始、車いす、歩行)、リハビリ介入日数、ADL 自立日数、ADL Katz(入院前、退院・転院時)、

【その他】重症度分類、カテコラミン(投与量、投与期間、投与薬剤)、血液データ、心エコーデータ、入院時、退院・転院時栄養評価、イベント発生、呼吸器装着期間

## 5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

## 6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

(科名又は部署名)      リハビリテーション部  
(研究責任者名)      井本 俊之

## 7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先) 0948-22-3800(代表)  
(担当者名) 飯塚病院リハビリテーション部  
理学療法士 大神 汰一